

令和3年12月16日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会  
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第49週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

**【問合せ先】**

大阪府医師会・地域医療1課  
TEL 06-6763-7012

# 大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2021年 第49週（12月6日～12月12日）

## 今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

### 定点把握感染症

「感染性胃腸炎 増加続く」

第49週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は 2,678例であり、前週比 11.0%増であった。報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、突発性発しんの順で、定点あたり報告数はそれぞれ 10.15、1.98、0.38、0.31、0.25である。

感染性胃腸炎は前週比 25%増の1,999例で、大阪市北部15.79、南河内13.44、大阪市西部13.00、北河内12.00、大阪市南部10.83であった。

手足口病は20%減の391例で、大阪市南部4.33、泉州4.00、南河内3.19である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は4%増の74例で、中河内1.00、大阪市南部0.94、北河内0.50であった。

ヘルパンギーナは40%減の62例で、南河内0.69、堺市0.63、泉州0.60である。

国立感染症研究所の病原微生物検出情報によると、感染性胃腸炎の原因ウイルスとしてノロウイルスⅡとサポウイルスの検出が報告されている。

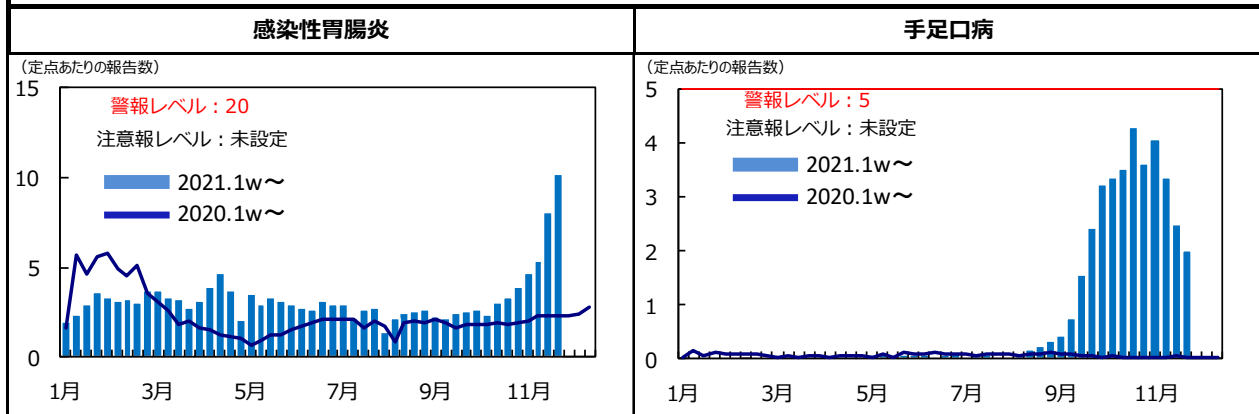


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2021年 第49週12月6日～12月12日）

第49週の順位	第48週の順位	感染症	2021年 第49週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2020年 第49週の 定点あたり 報告数	2021年第49週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	10.15	25%増	2.24	2歳_21%
2	2	手足口病	1.98	20%減	0.03	1歳_46%
3	4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.38	4%増	0.72	6歳_14%
4	3	ヘルパンギーナ	0.31	40%減	0.24	2歳_32%
5	5	突発性発しん	0.25	6%減	0.33	1歳_51%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.01	200%増	0.04	2歳(1例) 10-14歳(1例) 20歳以上(1例) _33%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

## 第49週のコメント

～梅毒～ 大阪府における梅毒累計報告数は昨年同時期より少ないが、  
全国では2020年 4,412例、2021年 7,134例と増加している

### 全数把握感染症

#### 梅毒

国内の梅毒の報告数は、2010年より増加傾向にあったが、大阪府における2020年の報告数は、3年ぶりに、1,000例を下回った。

梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗菌薬の投与で治癒が期待できる。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[梅毒とは\(国立感染症研究所\)](#)

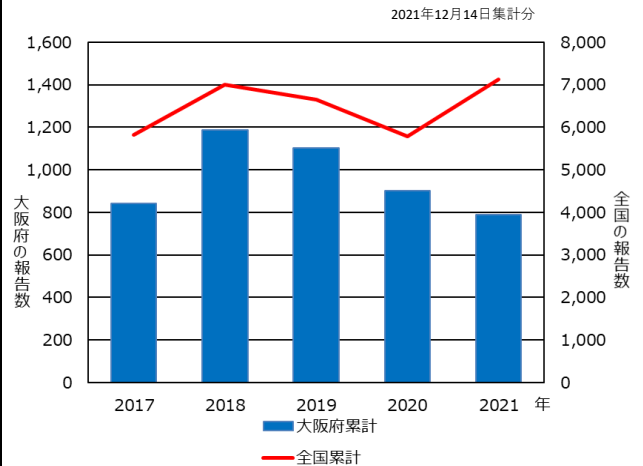


表 2. 大阪府全数報告数 (2021年 第49週12月6日～12月12日)

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります  
(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ( )内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数	
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3			2	1					179	
5類感染症	アメーバ赤痢	2			1					1	46	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1								1	171	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			1						35	
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					1				88	
	梅毒	9	1		1					1	6	788
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	76	2020年1月以降累計 203,283									
結核 (2021年10月分)	結核 新登録患者数：79名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 28名) (府内累積報告数 925名、内 肺・喀痰塗抹陽性 360名)											

(2021年12月14日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

[詳細はリンク先の『11月1日まで』と『11月2日以降』をご覧ください。](#)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2021年12月14日

第49週 2021年12月6日～2021年12月12日

(ブロック別)

(年齢別)

ブロック名 定点数 疾病名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部		
	小児科	23	16	26	20	16	19	20	14	10	15	18	197
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
基幹	2	2	2	2	1	2	1	4				16	
インフルエンザ	35	24	41	31	24	29	33	20	15	22	27	301	
小児科 定点 把握 疾患	RSウイルス感染症	2	5	8	0	8	0	1	8	1	2	1	36
	咽頭結膜熱	1	1	8	3	5	1	9	1	2	5	3	39
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	4	13	20	4	1	7	4	2	0	17	74
	感染性胃腸炎	134	134	312	214	215	205	133	221	130	106	195	1999
	水痘	3	1	4	2	1	1	1	2	0	0	0	15
	手足口病	18	32	26	46	51	43	80	8	6	3	78	391
	伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	突発性発しん	4	1	13	10	4	2	4	4	0	1	6	49
	ヘルパンギーナ	2	5	1	3	11	12	12	7	4	3	2	62
	流行性耳下腺炎	0	0	2	0	2	2	1	0	0	0	1	8
把握 疾患 定点	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	5
合計	167	183	388	298	301	268	248	255	145	121	304	2678	
基幹 定点 把握 疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0				0	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	1	0	0				1	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0				0	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0				0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0				0	
イ定	インフルエンザ	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3

年齢 区分 疾病名	6	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	15	20	合計
	ヶ月未 満	ヶ月未 満	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳か ら 14 歳	歳か ら 19 歳	歳以 上	
R	5	8	10	5	2	3	1	2	0	0	0	0	0	0	36
咽	0	1	19	9	6	2	1	0	0	0	0	1	0	0	39
A	0	0	0	8	6	9	9	10	4	6	4	9	3	6	74
感	21	116	375	418	308	205	135	99	44	38	35	84	22	99	1999
水	0	0	0	1	2	0	1	0	6	1	1	3	0	0	15
手	2	22	180	118	42	14	5	2	1	2	0	1	0	2	391
伝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突	1	15	25	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49
へ	1	4	19	20	9	3	0	1	1	2	0	0	0	2	62
流	0	0	0	2	0	1	0	1	0	1	2	1	0	0	8
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
合計	30	166	628	588	376	237	152	115	56	50	42	99	25	114	2678
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
マ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2021年12月14日

(ブロック別)

第49週 2021年12月6日～2021年12月12日

定点数	ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部									
		小児科	眼科	基幹	インフルエンザ																
疾病名		35	24	41	31	24	29	33	20	15	22	27	131	84	29	18	13	13	13	301	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	△ 2	△ 5	▼ 8	▽ 0	8	▽ 0	1	△ 8	1	2	▽ 1	16	△ 12	▽ 0	▽ 0	△ 1	0	△ 4	36	
	咽頭結膜熱	△ 1	▽ 1	8	▽ 3	△ 5	▽ 1	9	△ 1	▽ 2	△ 5	△ 3	19	△ 11	▽ 1	▽ 3	▽ 0	△ 1	△ 1	39	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	4	▲ 13	20	△ 4	▽ 1	▽ 7	△ 4	△ 2	▽ 0	▲ 17	24	▲ 23	▽ 1	20	0	0	4	74	3
	感染性胃腸炎	134	△ 134	▲ 312	▲ 214	215	▲ 205	▲ 133	▲ 221	▲ 130	▲ 106	195	▲ 684	▲ 652	▲ 205	▲ 117	27	53	▲ 96	▲ 1999	1
	水痘	△ 3	▽ 1	▽ 4	▽ 2	▽ 1	▽ 1	1	△ 2	▼ 0	0	▽ 0	▽ 5	▼ 2	▽ 1	▽ 1	0	▽ 1	1	▽ 15	
	手足口病	▽ 18	32	▼ 26	46	▽ 51	43	80	▼ 8	▼ 6	▼ 3	78	164	▼ 95	43	23	▽ 13	▽ 3	▼ 14	391	2
	伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	突発性発しん	△ 4	▽ 1	△ 13	10	4	2	▽ 4	△ 4	▽ 0	▽ 1	△ 6	▽ 14	11	2	7	1	△ 3	▽ 4	49	5
	ヘルパンギーナ	▼ 2	5	▼ 1	▼ 3	△ 11	△ 12	▽ 12	△ 7	▽ 4	▽ 3	▼ 2	▽ 26	▽ 16	△ 12	▼ 0	2	▽ 1	1	▽ 62	4
	流行性耳下腺炎	0	0	▽ 2	0	▲ 2	2	△ 1	▽ 0	0	▽ 0	△ 1	▲ 4	▽ 1	2	0	0	0	▽ 0	8	
把握科 定点疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	▽ 1	0	△ 1	0	0	1	▽ 0	0	0	▽ 1	△ 1	▽ 0	2	1	0	0	▽ 1	△ 1	5	
合計		167	183	388	298	301	▲ 268	248	△ 255	▲ 145	121	304	956	△ 825	▲ 268	171	▽ 44	63	126	2678	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
イ定	インフルエンザ	0	0	△ 1	0	0	0	△ 1	0	△ 1	0	▽ 0	△ 2	1	0	0	0	0	0	△ 3	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2021年48週(11月29日～12月5日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	256
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	0
中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	29
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	7
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	1
Eキノコックス症	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
サル痘	0
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	0
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	50
デング熱	1
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	2
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ポツリヌス症	0
マラリア	0
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	35
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	14
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	4
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	29
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	1
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	6
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	14
後天性免疫不全症候群	11
ジアルジア症	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	3
侵襲性髄膜炎菌感染症	0
侵襲性肺炎球菌感染症	26
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	9
先天性風しん症候群	0
梅毒	121
播種性クリプトコックス症	4
破傷風	1
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2
百日咳	25
風しん	1
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	30	0.01
R Sウイルス感染症	785	0.25
咽頭結膜熱	712	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1907	0.61
感染性胃腸炎	16530	5.24
水痘	512	0.16
手足口病	3860	1.22
伝染性紅斑	45	0.01
突発性発しん	988	0.31
ヘルパンギーナ	1173	0.37
流行性耳下腺炎	92	0.03
急性出血性結膜炎	1	0.00
流行性角結膜炎	145	0.21
細菌性髄膜炎	5	0.01
無菌性髄膜炎	9	0.02
マイコプラズマ肺炎	10	0.02
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	1	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2	0.00

定点数	報告数
インフルエンザ	4933
小児科	3157
眼科	696
基幹病院	478

10月(月報)	報告数	定点当り
性感染症・基幹定点		
性器クラミジア感染症	2559	2.61
性器ヘルペスウイルス感染症	773	0.79
尖圭コンジローマ	504	0.51
淋菌感染症	924	0.94
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1203	2.51
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	64	0.13
薬剤耐性緑膿菌感染症	19	0.04

定点数	報告数
STD	980
基幹病院	479

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。